

3. キャスティングをしてみよう

目標：Does を使って、疑問文が作れるようになり、英語で受け答えができるようになる。

時間：20 分

準備物：ワークシート、パワーポイント

タスクの進め方

○Pre task

- ・Step1 では生徒たちに文章を読んでもらい、問題にこたえる。そのあと、全体で答え合わせをする。
- ・Step2 では、Step1 ですでに触れた文をピックアップし、教師がその文を読み、生徒に正しいほうを選ばせる。問題は二回読むようにする。
- ・Step3 では、生徒自身で文法構造を理解してもらい、最後に全体で答え合わせをする。

○Task

- ・Step4 では、ペアを作り、ワークシートを用いて活動を行う。ペアで違う情報のハンドアウトを渡し、英語でお互いの情報を聞き出す。早く終わったペアがあれば、活動中に使った文を何個か書いてもらう。
- ・Step5 では、実際に映画監督になって、キャスティングをしてもらう。キャスティングの条件が示されているので、それに合った人を選ぶ。

ワンポイントアドバイス

- ・原則英語で活動を行うように指示する
- ・Model dialog に慣れてきたら、見ないように指示する

(中西広志)